

3. ブレイクタイム

－ 授業風景と環境 －

塾長 清水浩子

[10:55～11:05]





現在の教材の良い点

学生スタッフ（卒業生）

前川奈那美



① 学力アップメモテスト

基本的な塾則から、塾教材の活用の仕方
テストに向けての心がけ・準備方法・計画の立て方など

毎月テストすることで習得でき

塾を有効に活用することができる

② レベルマッピング

入試問題正解率の三色の色分けについて

志望校を合格するために

どの問題で得点を取っておくべきか

どの問題を捨ててもよいのかが一目でわかる

よって、難しい問題を無理に解こうとする

無駄な時間が減る

③ 個人PC

タブレットでは見ることでできない解説スライドを
アニメーション付きで見ることができるので、
数学の図形の問題などの解き方が
イメージしやすくなる

④ 過去良問

長年蓄積された問題があって

学校定期テスト対策が完璧にできる

過去問題の数がたくさんあるので

何年分も解くことで、出題傾向がわかり対策ができて

テスト本番で時間が余る

結果として、見直しに時間をかけられる

期末テスト直前対策開催中!

11/25(土)26(日)9:30~17:30

講義棟:効率的対策授業

自習棟:自立型個別指導

全塾生自己ベスト更新を目指します!

⑤ 受験講習

毎週土曜日に、中1の範囲から

理社は確認テストをやり直し

数学も全単元を復習したり

英単語や漢字を覚えたりすることで

基礎力が十分についた



軽便車専用
日曜休日禁止
7:30 - 8:30
13 - 16



私の中学生時代

- 実力テストでは、定期テストに比べて点数がとれなかった
- 初めて見る問題のときに、**時間配分**と**解く問題**を考える力をもっと付けていたらよかった
- 赤本は、入試本番を想定して緊張感を持って解いていたが**本番は独特の雰囲気**で自己ベストを出せなかった
- 塾を最大限活用だけでは不十分で、**人が一杯いる大会場での模試の訓練が必要**だったと思う

自分たちの時代に今の教材があったら…

- 私の時にも、**個別PC**があったらよかったと思う
- 予約をすれば、自分のやりたいときに自由に利用できる
- タブレットでは**アニメーション**が無いが、PCにはあるのでわかりやすい
- 特に**図形が動く問題**では、アニメーションを見るとわかりやすい
- わからない問題をすぐに先生に聞くのではなく、
自分で一度解説を見て考えてみることで**考える力**が付く
→ 結果として、テスト本番で“**ひらめき力**”が付いていたと思う

問題解決能力

- 解説スライドの前にあることで、**必ず目につく**から覚えてしまう
- 定期テストと兵庫県入試問題の**出題様式の違い**が書かれていて
入試問題への対策がしやすい
- 各問題の形式ごとに、**解き方のコツ**が書いてある
→上手な解き方が理解できて、苦手な形式の問題が克服できる
- 解説の開始前だけでなく、解説の途中にもスライドが入っている
→**再確認がタイミングよく**できるので、コツが身につけやすい

老莊禪

有るものを活かす

受験テクニック

- **入試問題の特徴**が、細かく分析されている
- **1問にかけられる時間**や、**点数配分**のスライドがある
 - 私は難問も簡単な問題も、時間に差をつけずに解いていた
(このスライドはとても役に立つと思う)
- 英語の長文を解く時に**必要なテクニック**が書かれている
 - 長文が苦手だったので、習得すれば良い点がとれていたと思う
(自分の時代に、あったら良かったなと思う)



4. 現状報告

- ① 1 学期成績分析
- ② 症例検討（2例）
- ④ ルールマナーの浸透・連絡事項の確認

塾長 清水浩子

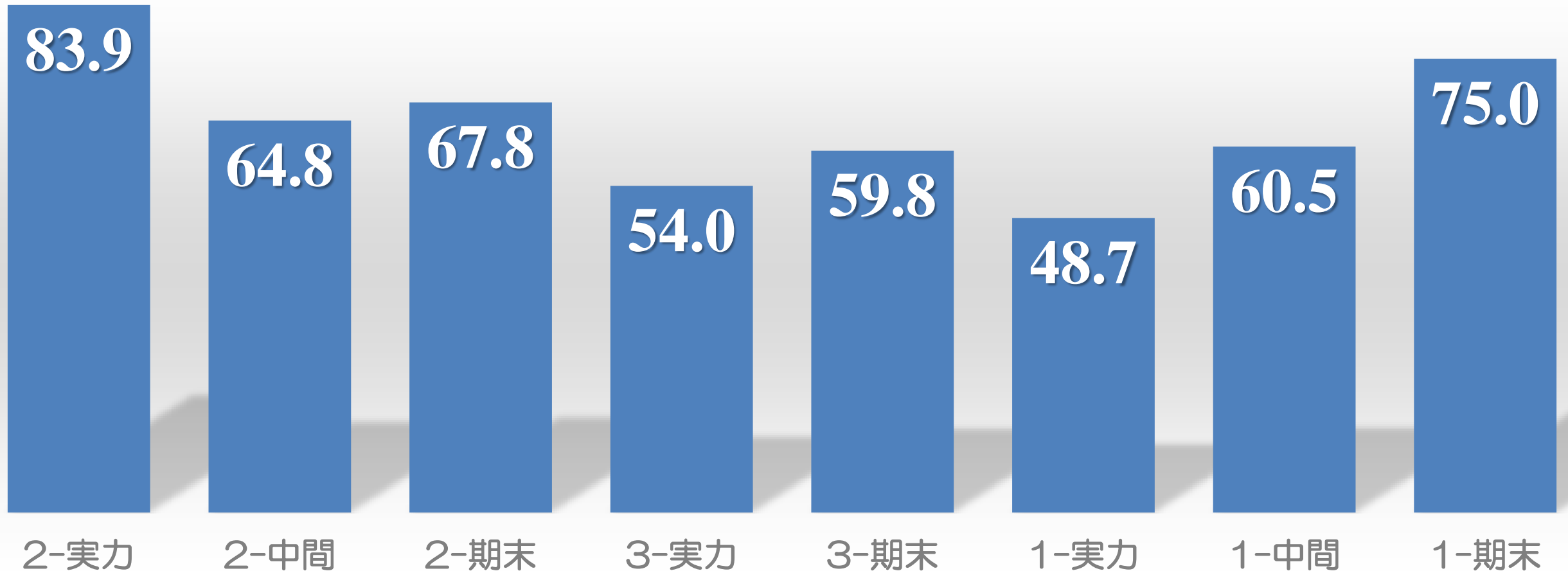
[11:05～11:40]

① 1学期成績分析

中3生

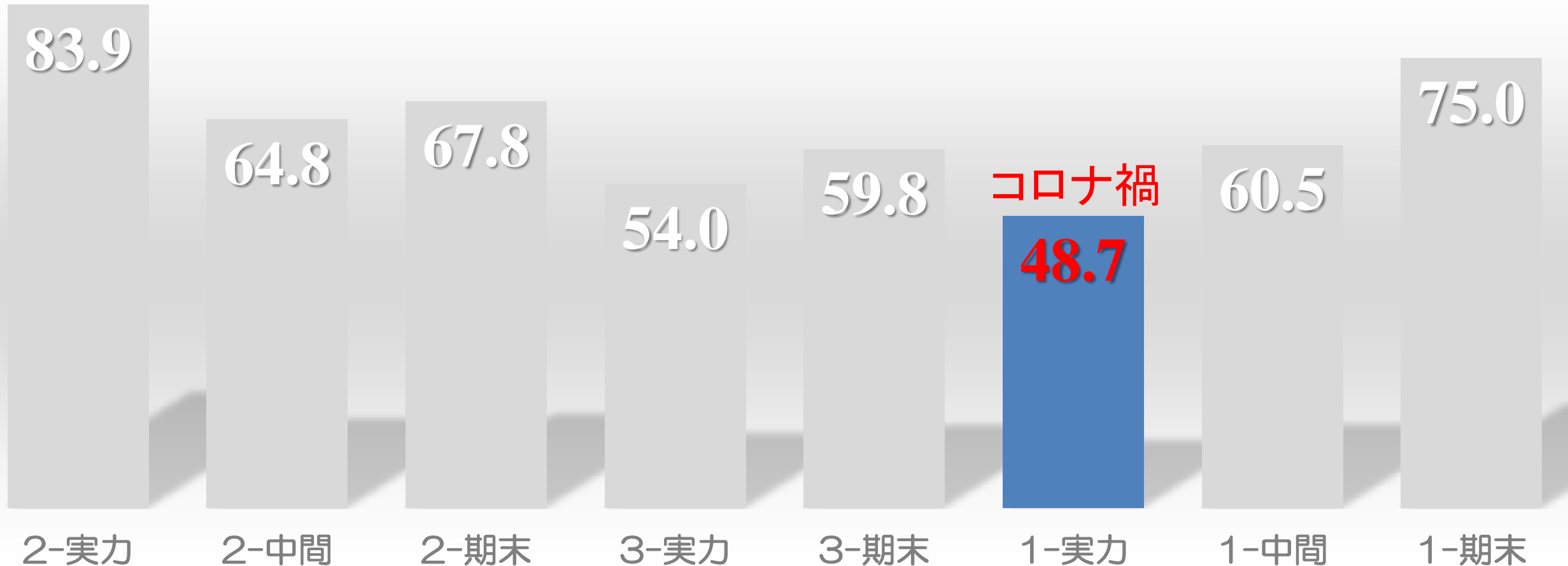
中3生 学校成績推移 5教科

塾生一人当たり、学校平均との差を示します



中3生 学校成績推移 5教科

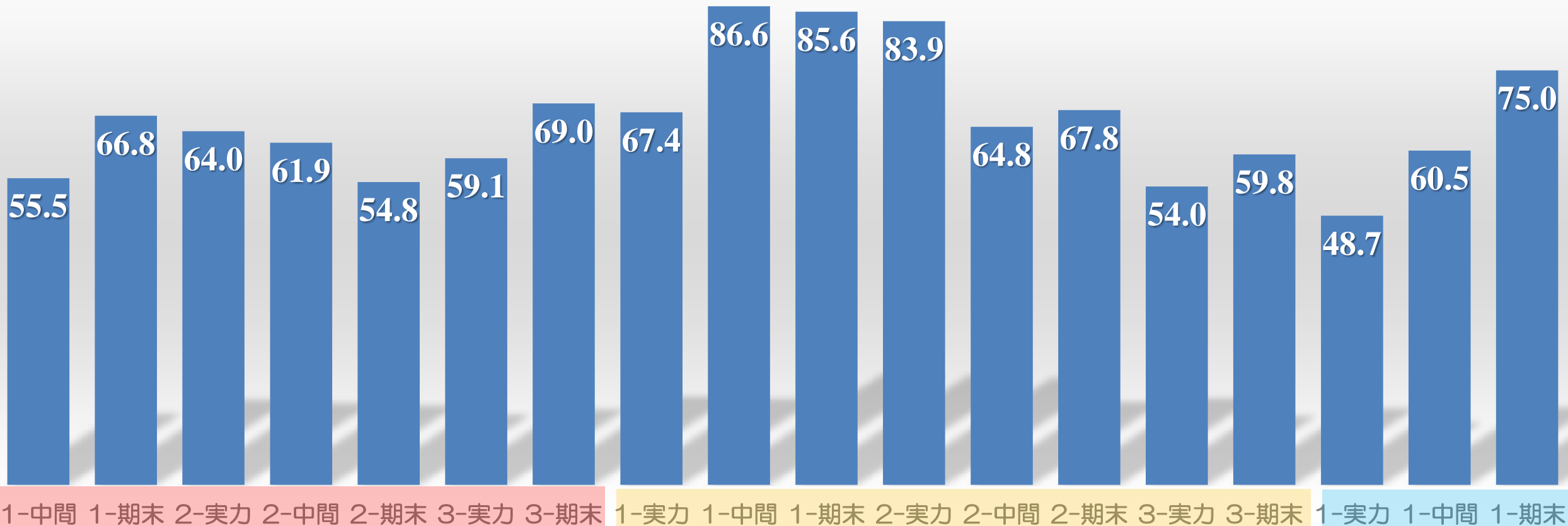
塾生一人当たり、学校平均との差を示します



中3生 学校成績推移

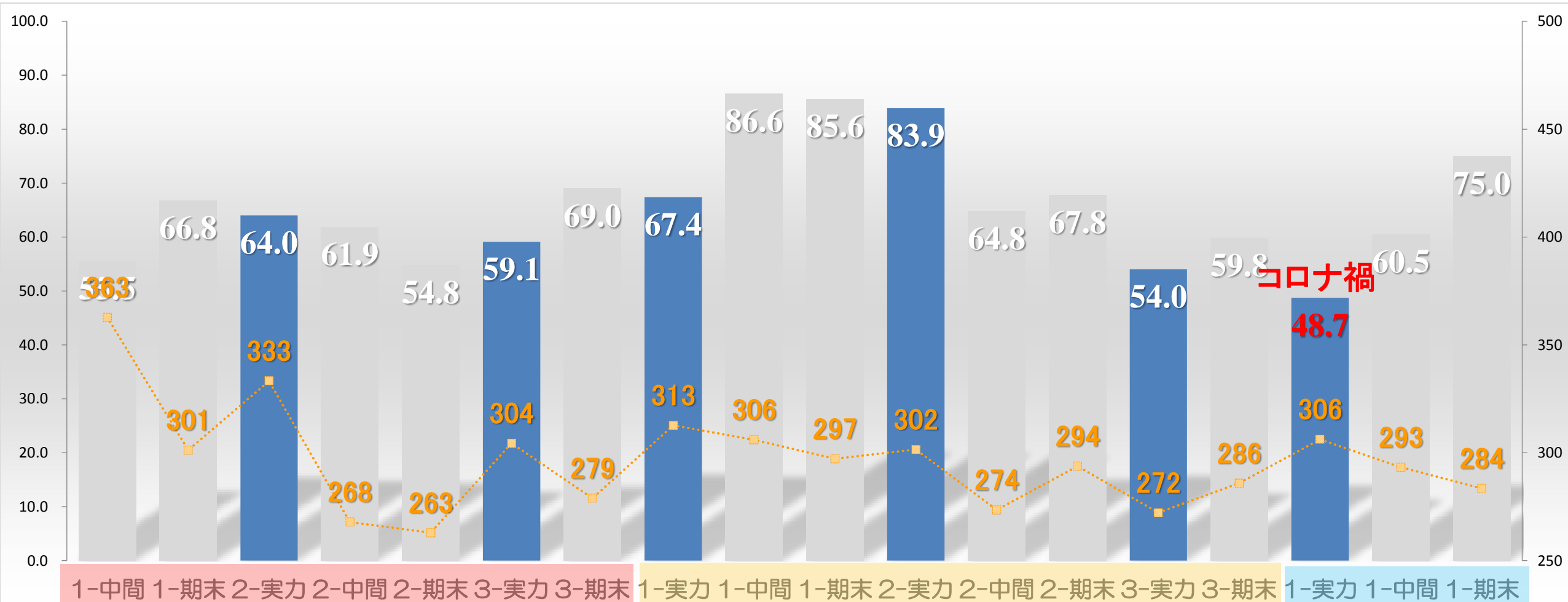
5教科

塾生一人当たり、学校平均との差を示します



中3生 学校成績推移 5教科

塾生一人当たり、学校平均との差を示します



塾長考察①

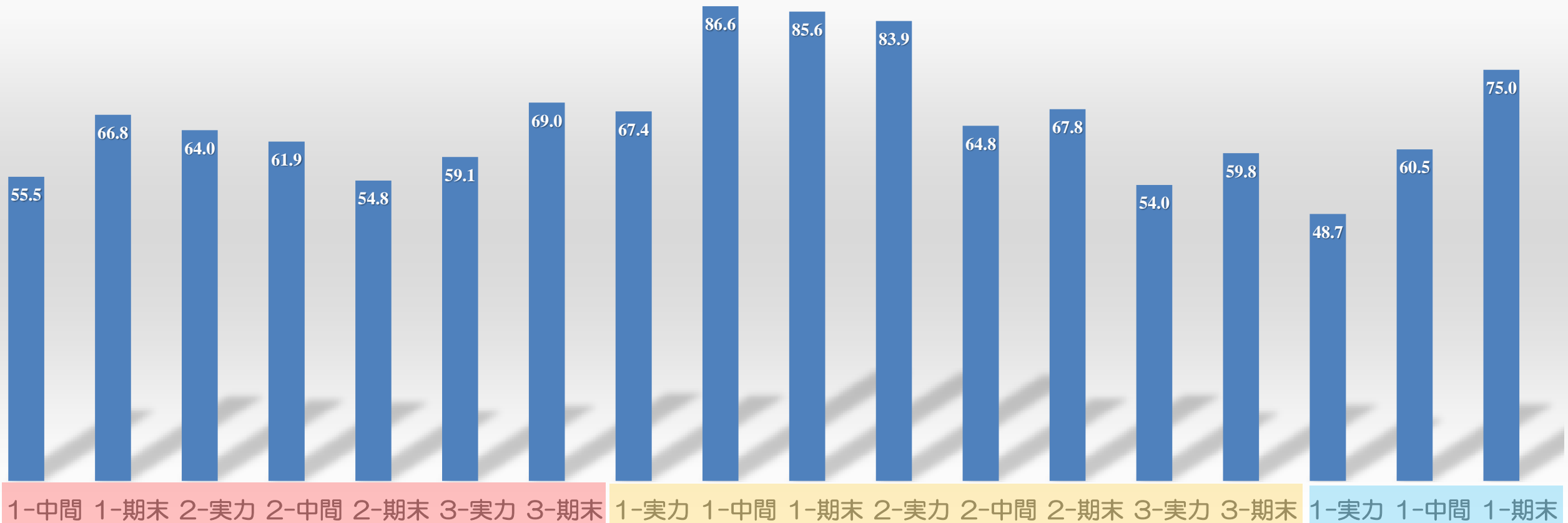
定期テストに強いのか、実力テストに弱いのか

- 平均点の低い実力テストで、平均に吸収される傾向がある
- 標準的な実力テストで、2年の2学期がピークであった
- コロナ禍で対策ができなかった実力で、過去最低を記録した
- 対策依存型の塾生の成績変動を、個別で見る必要がある
- 自己責任による計画性と問題解決能力の養成が急がれる

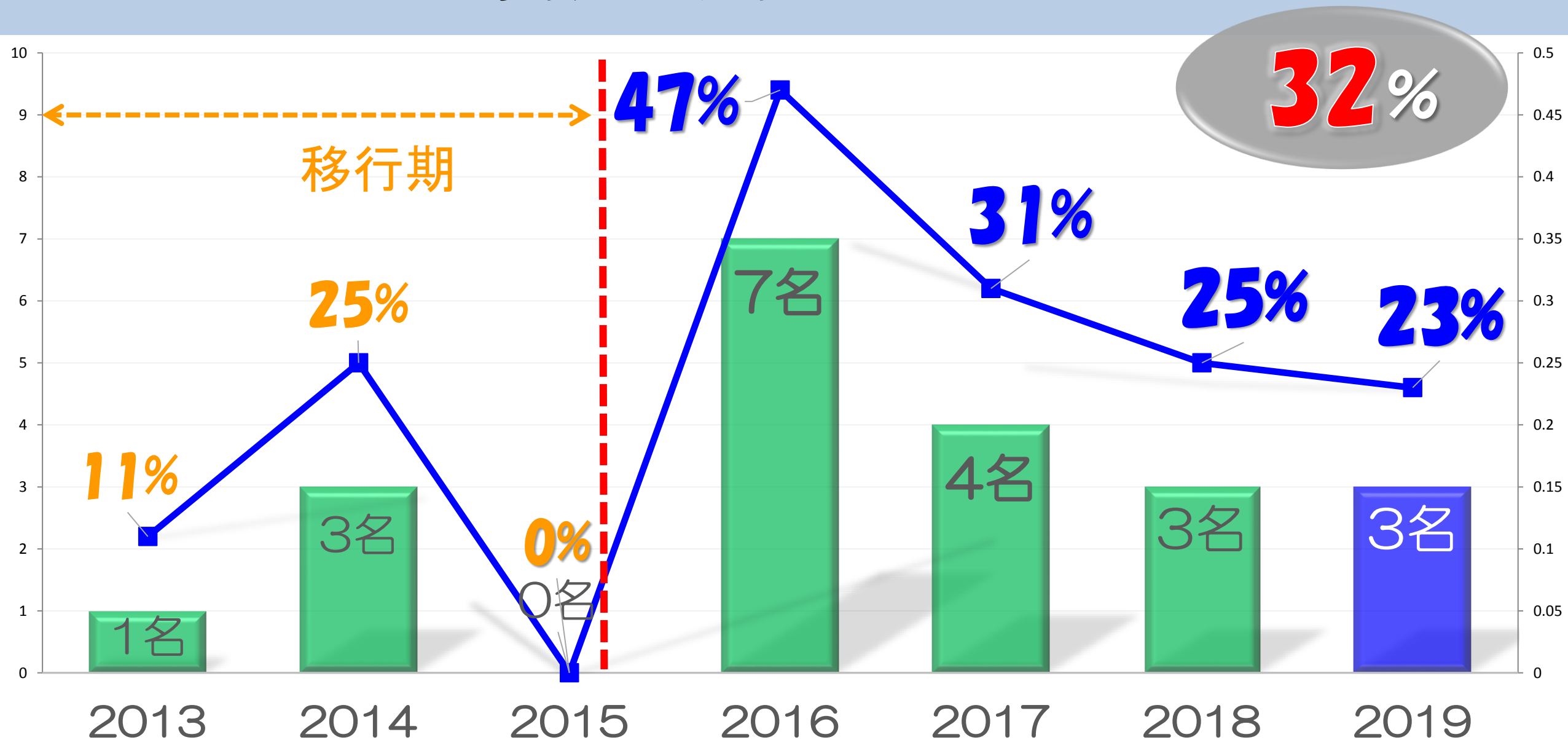
中3生 学校成績推移

5教科

昨年度卒業生（現高1生）との比較



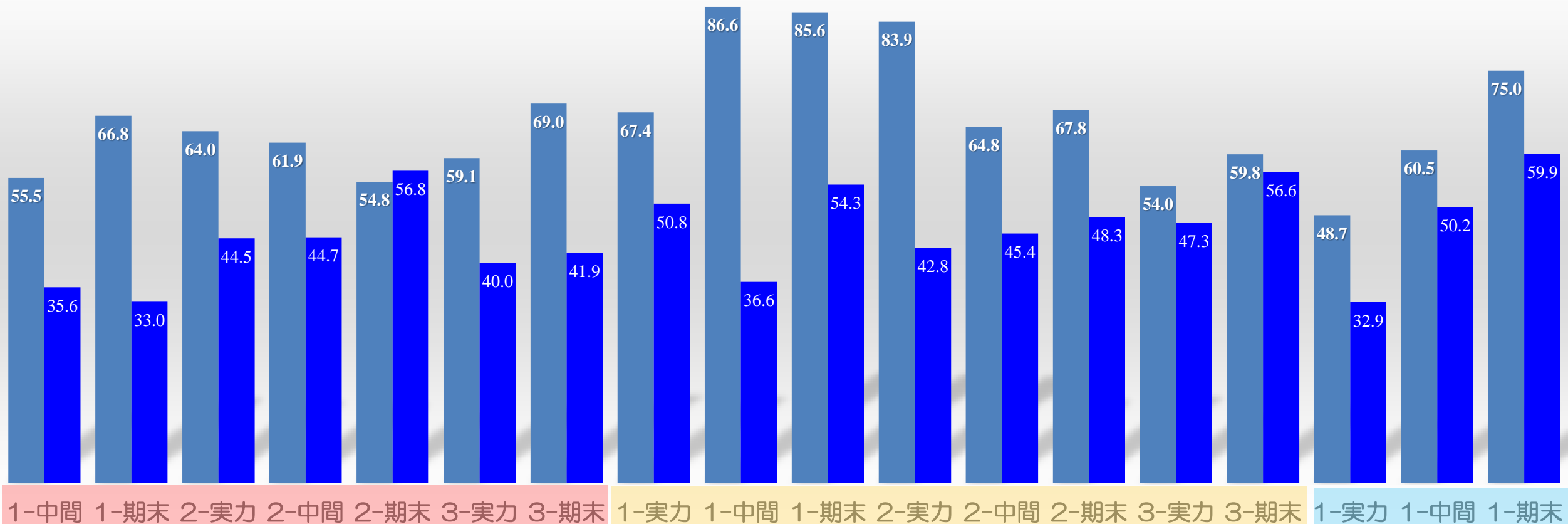
加古川東西進学レベル



中3生 学校成績推移

5教科

昨年度卒業生（現高1生）との比較



塾長考察②

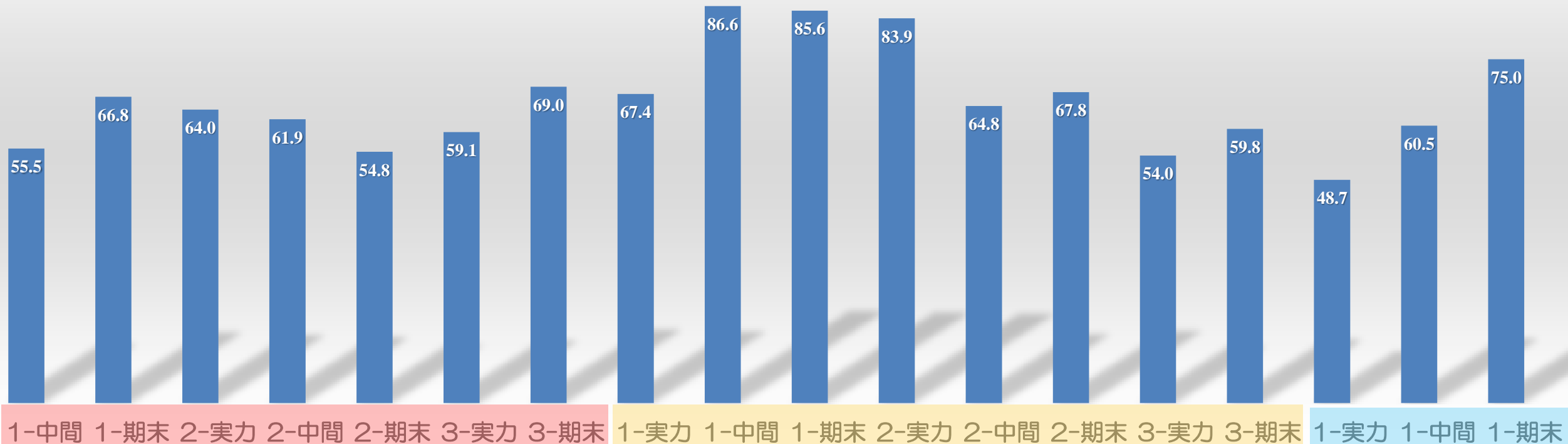
昨年度卒業生と比較して見えてきた課題

- ポテンシャル（潜在能力）は、昨年度より随分高いと推測できる
- “良い習慣” を継続しようとする意志力は足りているか？
- “将来の夢 & 希望” が明確になっている生徒の割合は？
- “自己責任” “個人参加” の意識は？ 協調・融和傾向…？
- 日頃から地道に“勤勉”に取り組み続ける姿勢に変容すれば…

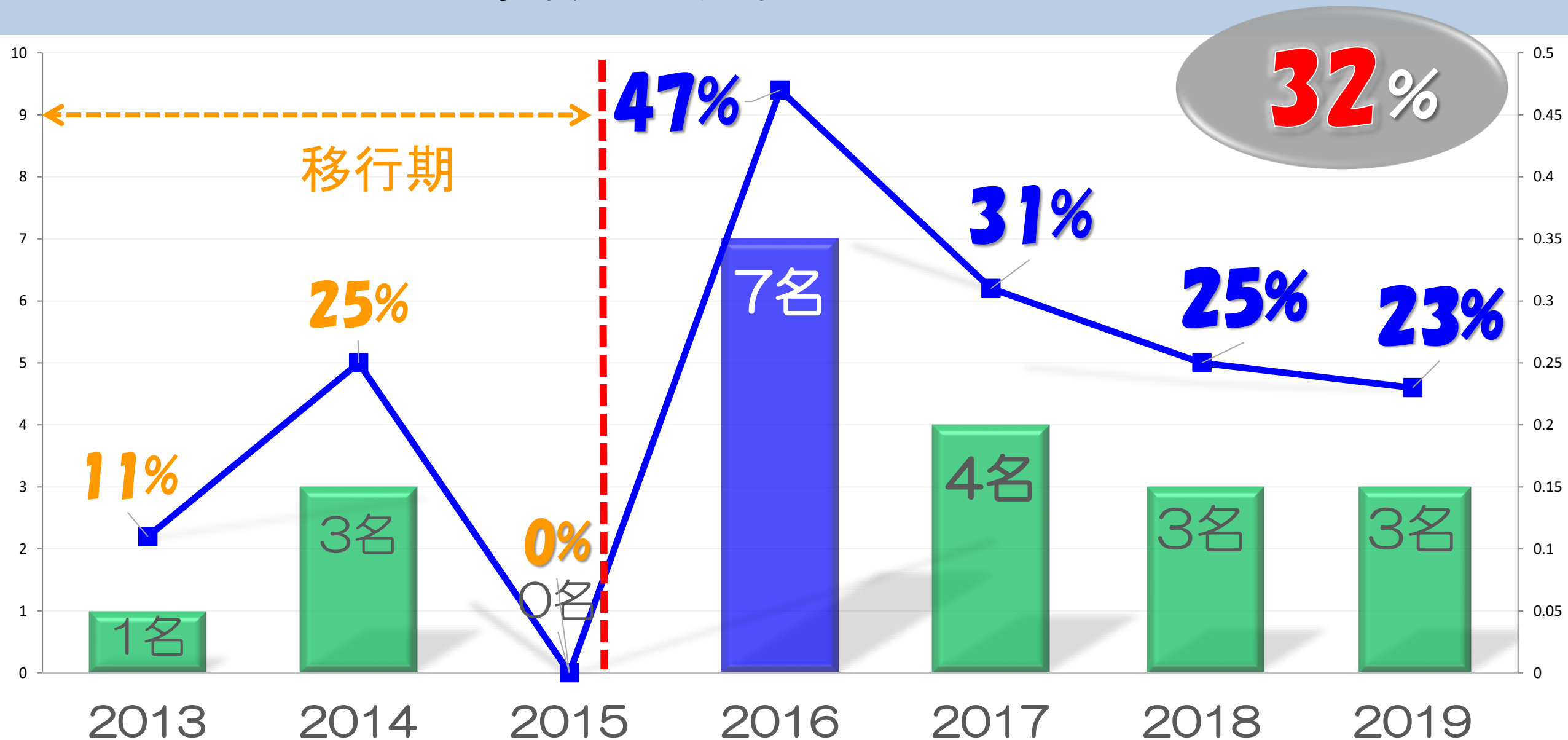
中3生 学校成績推移

5教科

新システム後、最高成績学年との比較



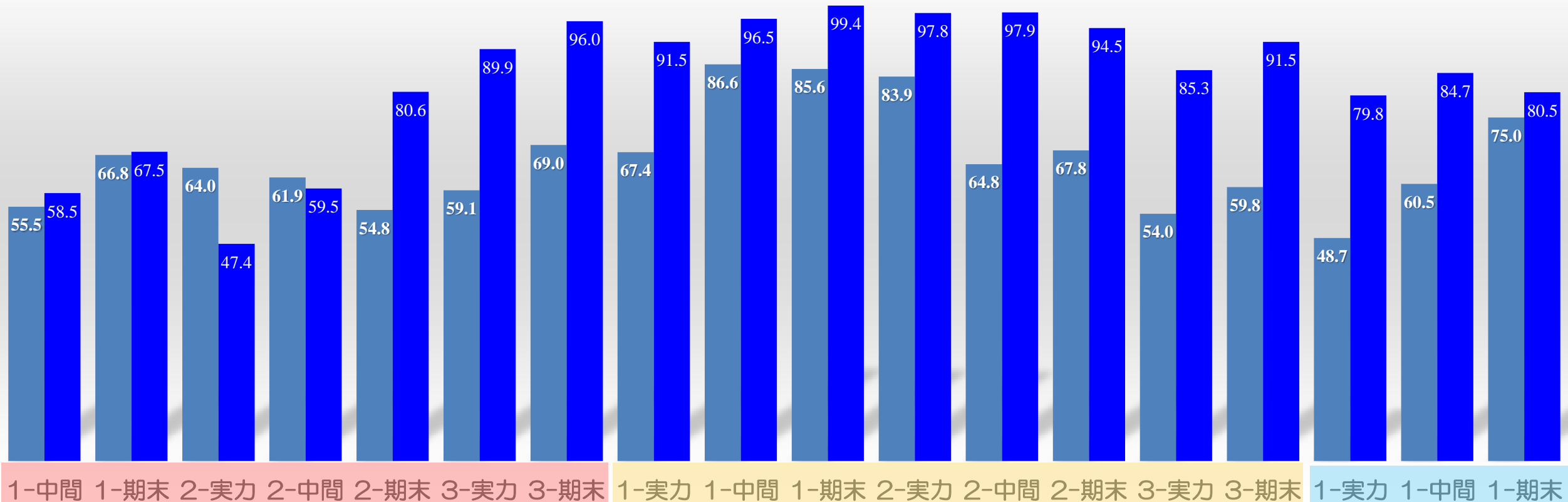
加古川東西進学レベル



中3生 学校成績推移

5教科

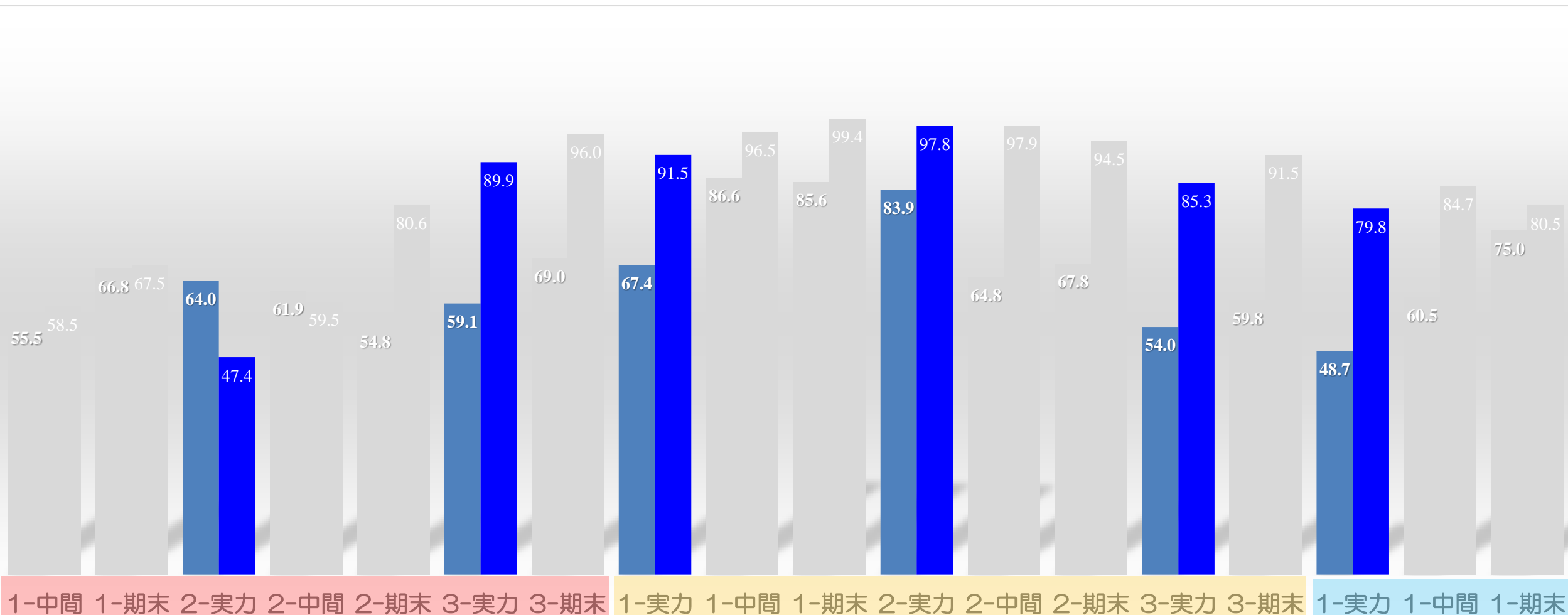
新システム後、最高成績学年との比較



中3生 学校成績推移

5教科

新システム後、最高成績学年との比較



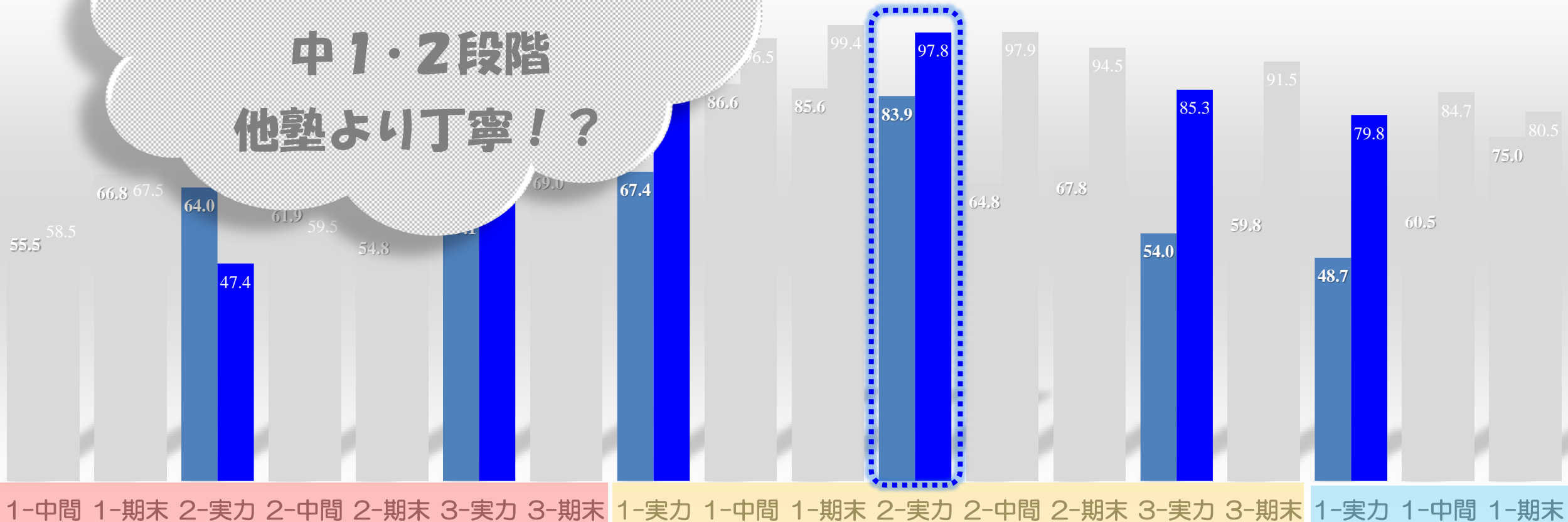
中3生 学校成績推移

5教科

最高成績学年との比較

実力テスト対策
夏期講習による成果

中1・2段階
他塾より丁寧!?

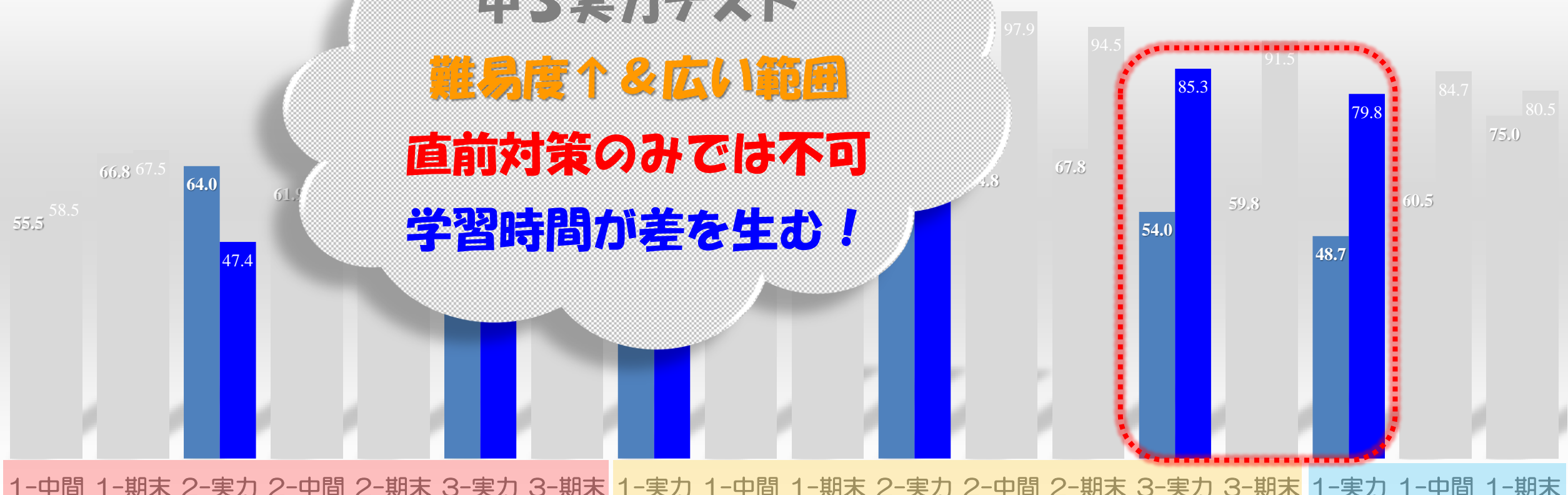


中3生 学校成績推移

5教科

新システム後、最高成績学年との比較

中3実力テスト
難易度↑ & 広い範囲
直前対策のみでは不可
学習時間が差を生む！



1-中間 1-期末 2-実力 2-中間 2-期末 3-実力 3-期末 1-実力 1-中間 1-期末 2-実力 2-中間 2-期末 3-実力 3-期末 1-実力 1-中間 1-期末

塾長考察③

最高成績学年卒業生と比較して見えてきた課題

- 最高学年は、優秀な途中入塾生の割合が多かった
- 真面目で勤勉だが、塾への要望を言う塾生が数名いた
- オーナー自身が、要望に対してナレーションで説明をしていた
- トップ塾生 (京大進学) の成績上昇が、他に影響する傾向があった
- テスト毎に、違ったメンバーが飛躍する状況を刺激としていた

中3生の課題

夏期講習で徹底的に基礎を鍛え、秋には豊かな実りを！

- 本番同様の入試過去問模試を早期に体験する（ゴールを知る）
- **基礎知識**の価値を知る（応用問題は基礎知識の組み合わせ）
- 習った時は理解・暗記していても、時間と共に曖昧になることを知る
- 成績の差は**総学習量の差**であることを知り、**学習体力**を鍛錬する
- **要領よりも忍耐・地道な努力**が勝者への道標であることを認める
- **勝てる計画**を立て、確実に実践すれば“**勝利者**”になる未来を信じる

塾長考察④

テスト問題の難易度が高まるとき、順位の逆転が生じる

- 1年間で、上位と下位の順位差が広がっている傾向が認められる
- 上昇・下降のタイプで、学習面での相違を考察する必要がある
- 上昇タイプには、基礎と並行して**実践演習量を増加**する
- 下降タイプには、まずは**基礎知識を強固**にすることに集中する
- 受験勉強の集中と思春期特有の悩みは、隠れたテーマである

〔塾長考察〕 上昇or維持グループ①

A

- 中1 準備より入塾 真面目で勤勉な学習姿勢 S3は毎週満点を目標に安定して結果創造
- 中1 一年間で徐々に成績UPし、学年末テストでは大きく5計自己ベストを更新（平均+195点）
- 中2 自信創造の流れで、更に学習効率・自立度UP、成績安定・上昇
- 受験まで安定して現状維持することを目標に、その先のビジョンも明確にしていきたい
- 個別PC活用により入試問題早期体験は、受験へのアドバンテージになることを勧める
- 入試まで今の成績を維持する為に、できるだけ学力貯金を蓄えておく（先行逃げ切り）

B

- 中1 準備より入塾 恵まれた理系センスを活かしながら、自分のペースで粘り強く学習できる
- 中1 一年間で徐々に成績UPし、学年末テストで5計自己ベストを更新（平均+108点）
- 中2 一年間ずっと、平均+100点以上で安定（数理社平均+30 国平均+10 英平均+5）
- 加古川東レベルの能力を備えていると観ていたが、あえて本人のやる気向上時機を見守っていた
- 中3 6月実力・一学期中間と連続して5計自己ベスト（平均+134点）英語UPの時機到来！
- 自分で考えて勉強できるので、将来の夢や目標の明確化・学生スタッフよりの影響を優先する

C

- 中2 春期講習より入塾 大手塾のシステムに余り合わなかったのか、友人の紹介で転塾
- 中1 の成績や国語の得点力より、理解力は加古川西高以上と判断される
- 勉強はやらせれるものという意識があるのか、自ら進んで学習する姿勢が未熟だった
- 自ら湧き出す目標が不明瞭、学校テスト前のみ集中して頑張る→ミス多発（約50点）
- 中2 三学期末辺りから受験意識が芽生え始め、いくせいの効率的活用も上達してきた
- 理科に苦手意識有り、夏期講習で理科に自信を着けることが上位高合格への架け橋になる

〔塾長考察〕 上昇or維持グループ②

<p>D</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○中1 準備より入塾 高校レベルの英語力と基礎学力を備えているが体力・気力が未熟 ○1年間で徐々に成績UPし、学年末テストで自己ベスト更新（国社克服し、平均+134点） ○見守りつつ、適時数学でミスしない学習量の増加・繰り返し学習の強化を勧めた ○中2一学期 数学で自己ベスト更新（平均+31点）数学重視で理科学習不足（平均+5点） ○勉強目的が見えずもがいている時期もあったが、ライバルの存在もあり中2三学期以降受験意識向上 ○学習量と結果は比例しているため、学習体力を鍛えることが夏期課題となる
<p>E</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○中1 準備より入塾 真面目で一生懸命な取り組み “良い子” 過ぎて？しんどい一面も？ ○中1 一年間5計は安定（平均+90）も、上がった教科は下がり・下がった教科が上がるを繰り返す ○答案分析よりミスが多いことに気づく（曖昧暗記多／一通り隅々まで勉強している） ○中2一学期期末、基礎基本重視の学習法を実践し大きく自己ベスト更新（平均+118点） ○油断・疲れ・目標不明瞭…、学習量減少傾向 冬に得意の理数down→自信喪失するも学年末で回復 ○具体的な目標を明確にし、既習復習と中3先取りを並行して量の増加・暗記強化を最優先する
<p>G</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○中2 春期講習より入塾 通塾経験はなく自力での数学理解困難により、友人の紹介で入塾 ○理解力が高く入塾前も英理は得点できていたが、安定した学習習慣は未定着 ○入塾後、効率よく学習方法を習得し学習量も増えたので6連続平均+90点以上で安定 ○冬休みを挟み、油断慢心・疲れ・目標不明瞭もあり、3学期は停滞（生活習慣不安定） ○中3 回復傾向だが、まだまだ能力の限界には達していない 東西高コースで切磋琢磨してはどうか ○目標を明確にし、演習量の増加を最優先に安定した自身の学習法を定着させたい

〔塾長考察〕 上昇or維持グループ③

I

- 中1 冬期講習より入塾 大手塾で成果が認められず、友人の紹介で転塾
- 得意科目→国社 苦手科目→数英理 真面目な学習姿勢だが やり方が不十分・くり返し不足
- 数理重視で6連続平均+20点前後で安定 得意の国社停滞で5計は6連続維持（平均+60点前後）
- 中2 二学期、中だるみ期？ 内容難化・学習不足・曖昧理解により再び数理に苦戦（平均点前後）
- 中3 挽回したく、2連続回復傾向 答案分析より、日頃の学習法や演習量を明確にし実践する
- 基礎を強固にすればグンとUPできる可能性大 数英理は毎日演習する習慣を定着させたい

K

- 中1 準備より入塾 真面目な学習姿勢 得意科目は数学 英国社の暗記に苦手意識大
- 部活の疲れもあり、毎週のS3準備が不十分→テスト前に集中して暗記→学テでミス多発
- 中2、体力も鍛えられ部活での成功が学習意欲UPにも繋がった→一学期期末で数学100点
- 脳も成長し、暗記での得点力もUPしてきた→一学期期末5計自己ベスト（平均+35点）
- 二学期以降、6テストで毎回40点前後上下している（上がると油断／まだ幼い）
- 数学内申5獲得を必須目標に、学習全体のモチベーションを高め向上安定を図りたい

〔塾長考察〕 下降グループ①

F

- 中1 夏期講習より入塾 兄が卒業生で保護者の信頼も熱い 真面目な学習姿勢
- 中1 一学期期末テスト**数学で平均-9点**をきっかけに入塾を決意
- 夏期講習で数学最優先にサポートし、**35点UP（平均+25点）**を達成→**信頼と自信創造**
- 成績UPが学習意欲を増し**学習習慣も定着傾向**、中2一学期更に自己ベスト更新後安定
- 中2二～三学期内容の**数学が低迷**しているので、夏期講習で徹底克服する
- 前回良かった教科が下がり・悪かった教科が上がる傾向にあるので、**総学習量増加**が必須

H

- 中1 夏期講習より講習のみ参加 中2三月入塾 兄が卒業生で保護者の信頼も熱い
- 中1 一学期期末テスト**数学で平均-18点**をきっかけに夏期講習受講→**33点UP!**
- 講習のみの参加だったが、とても意欲的な学習姿勢で徐々に学習法を習得
- 中2三学期期末 自力で自己ベスト更新（5計平均+65点）→**自信創造**
- 中3になり、数理英でやや苦戦傾向 **塾の先取り学習の効率的な活かし方を習得**する
- 粘り強さを武器に、もうワンランクUPして安定するゴールをイメージして実践する

J

- 中1 冬期講習より入塾 **数学理解困難**に陥っていたので、数英強化を目的に他塾より転塾
- 中2一学期 “**量の増加**” と “**繰り返し法の上達**” で、テスト毎に大きく自己ベストを更新
- 二学期 テスト前の急激な頑張りによる体調不良や上がった教科は油断→**徐々に下降傾向**
- 中3六月実力でワースト記録（平均-14点）** → やる気に火が着き、回復傾向
- 特に数英理は毎日学習する計画作成と実践サポートを強化する（難化に伴う量の増加を）
- すぐに大きな結果は出なくても、**毎日信じてやり続けられる意志力**をサポートする

〔塾長考察〕 下降グループ②

L

- 中1 冬期講習より入塾 学習習慣はあるもののあまり成果が出ていないため他塾より転塾
- 大変真面目で素直 冬期講習で数学重視でサポートするも本番にミス多発→**自力に未変化**
- 1月実力の悔しさも土台に熱心な取り組みで、学年末テスト**自己ベスト更新**→**自信向上**
- 中2 一学期 **いくせい流を信じてやり続け**、テスト毎に自己ベストを更新(5計平均+55点)
- 頑張りの疲れ・油断・中だるみ**…二学期は部活優先で勉強に気が入っていなかったかも？
- 再び**基本の勉強のやり方**に忠実に実践できるようにサポートする (**繰り返し強化**)
- 依存心を軽減し、できるだけ**自立の方向で切り拓いていける強さ**も育てたい

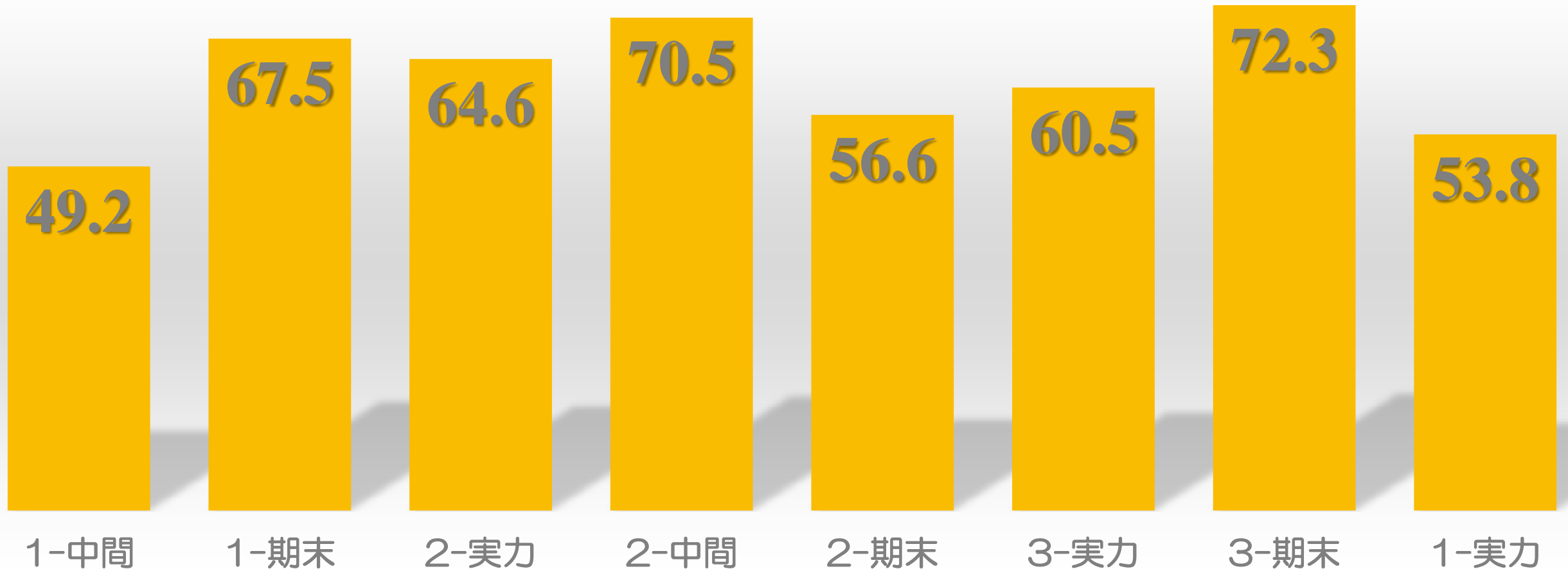
M

- 中1 準備より入塾 **いくせいへの信頼度**が高く快適に学習できていた (OS参加→多)
- 得意な文系科目を優先的に学習し、**苦手意識のある理系科目はつい後回し**になっていた
- 苦手科目は、**小分けに適量を毎日演習する**習慣定着と**効率的繰り返し学習**のサポート強化
- 努力の甲斐あり、中2二学期実力で数理も自己ベスト (5計平均+140点) →**自信創造**
- 目標達成直後から、**やる気停滞と学習内容難化が重なり3学期期末でワースト記録**
- 少しは回復しているものの、今後の学習意欲創造と数学演習の積み重ねがテーマになる

中2生

中2生 学校成績推移 5教科

塾生一人当たり、学校平均との差を示します



中2生の課題

自己責任が未熟である 社会観を育むか？

- 良ければ油断して、下がれば頑張っている
- 数学と国語を見れば、他力（環境）依存が明確に判ります
- システムが整備されて、結果の出しやすい数学に偏重している
- 自己管理の状況では、学習時間が伴わずに結果が出ていない
- 自分の人生である自覚を、育てる“環境”が重要です

〔塾長考察〕

上位グループ①

平均 0~25位

A

- 中1準備より入塾 控えめな性格だが芯はしっかりしている 自立度が高い
- 学力アップmemoをベースに自分で考えたり工夫したりして、効率よく学習できている
- 理社も興味関心を持って、個人PCやインターネットを上手に使いこなしている
- 春期講習がなくても、6月実力でほぼ維持できたことを自信に繋げるカリキュラムを実施する
- 5教科共平均+30点以上で安定しているが、今後の数学は強化する必要大と観ている
- 高校受験をイメージしやすいように、上級生からの良い影響を受けられる環境を工夫する

B

- 中1準備より入塾 兄が塾生で成果も出しており、家族中いくせいへの信用信頼が大きい
- 尊敬する兄の影響を強く受け、やる気の大きなウエイトを占めている
- 体力・気力に恵まれ、今まではテスト対策重視で成果を出してきた
- 春期講習なく、今までの疲れや油断等により5計46点downするも良い充電機会と捉えた
- 理系科目へのモチベーションが特に高いので、伸ばしつつも文系の科目UPを工夫する
- いろいろな体験・人としての成長・教養UP等も優先してサポートしたい

C

- 中1準備より入塾 二人の従兄弟がいくせいで成果を出し、親子とも信頼が厚い
- 従兄弟たちから高校・大学受験の様子をよく吸収し、将来をよく考えている
- いくせい流を信じて実践、徐々に成績向上し3学期実力で自己ベスト（5計平均+133点）
- 油断や疲れにより学年末で低下→春期講習なく6月実力で維持（やや自信喪失傾向）
- 焦らず、ミスしない学習法を信じて継続する人間的な強さや忍耐力も養っていききたい
- 順位や点数にこだわらぬ “今ここに” の精神で集中力・学習効率を高めたい

〔塾長考察〕

上位グループ②

平均 0~25位

D

- 中1 夏期講習より入塾 効率的学習法習得を目的に友達で紹介で他塾より転塾
- 苦手意識のある数社を優先して学習法を伝授→2学期実力自己ベスト（5計平均+106）
- 疲れ・油断…**からか、2学期はやや停滞傾向（**本番の焦り 時間配分ミス 読み違い等**）
- 真面目で一生懸命な学習姿勢だが、学習スピードがゆっくり丁寧で**量が足りていない**
- 得意科目は英語 理社国も次いで得意 **数学だけ特に苦手意識が強い**（嫌いな科目？）
- 体力創り・体調管理に注意し、**数学演習量増加**によってモチベーションUPしたい

〔塾長考察〕

中位グループ

平均 26~50位

E

- 中1準備より入塾 母が卒業生で、いくせいイズムを継承している 信用大
- 理解力は充分だが、小柄で精神年齢も幼く、記憶できる脳の成長がまだ未熟だった
- 1学期は平均以上だったが、2学期は学習内容難化や中学生生活の疲れによりやる気停滞傾向
- 母の多大な協力の下、心身の成長も伴って徐々に学習法上達→3連続上昇→自信創造
- ここからが本来の能力スタートになる→目標と計画を明確に、特に深い記憶を実践する
- 数学の安定向上がキーになるので、量の増加と繰り返し強化・時間配分トシを優先する

F

- 中1準備より入塾 姉が卒業生で信頼度が高い 姉からも塾の活かし方を吸収している
- 素直で理解力が高く、効率よくテスト対策を活かし、一年間は5計平均+60点前後で安定
- とは言えミスで50点以上減点 ミスしない日頃の学習習慣安定と体力養成がテーマ
- 今まで何となく知っていた教養が、確実な知識となって得点力をUPしている一面がある
- 部活で体力・人間力を鍛えながら、基礎を強固にする2年生を応援したい
- 順位や点数以上の目標の具体化を急ぎたい（将来の夢や進路について）

G

- 中1準備より入塾 真面目で一生懸命な取り組み 頑張り屋さん
- 健闘しているが、頑張り度から見るとまだ得点力UP可（非効率なやり方をしていないか）
- 100点を目指す学習法から脱せられず、隅々まで一通りやって繰り返し不足も？
- 応用で正解率が高く、基礎暗記で多く落としている 理解力は高いことに自信を持ちたい
- 1年で徐々に学習の丁寧さが増し、基礎暗記を強化し自力での6月実力UPを達成できた
- 集中モードに入るまでに時間がかかるので、即集中できる意欲（活力）を育てたい

〔塾長考察〕

下位グループ

平均 51~100位

H	<ul style="list-style-type: none">○中1準備より入塾 素直で真面目・丁寧な学習姿勢 まだ幼い○勉強のやり方を習得し、徐々に家庭学習も増え、学年末テストで自己ベスト○その油断と春期講習がなかったためか、6月実力テストで5計38点down○OS3は中1三学期以降常に90%以上で安定→中2一学期期末テストで成果が出ているか？○良い競争の中で意欲的に取り組んでいるので、総学習量の増加と繰り返し強化に努めたい○数英を得意科目にできるように、重点教科とし毎日安定して演習する習慣を定着させる
I	<ul style="list-style-type: none">○中1準備より入塾 二人の従兄弟がいくせいで成果を出し、親子とも信頼が厚い○負けん気が強い頑張り屋さん、特にテスト対策は積極参加で万全の準備をしている○漢字力が未熟 単なる暗記ではなく、色々な文書から漢字の土壌を肥やし教養UPしたい○2学期中間まで順調に自己ベストを更新していたが、期末・3学期実力停滞→学年末回復○その油断と春期講習がなかったためか、6月実力テストで5計50点down○見られていると頑張れるが、そうでなければ実践できない段階？→自分を育てる！○まずは数英を自己ベスト（平均+25点以上）まで回復させ、できる自分を確認したい

中1生

中1生の課題

自己管理・自己責任とはほど遠く、まだまだ幼い

- 塾の対策授業（数英）のみ、重視した結果に診える
- 国語の結果で、その学年の学力が判断できる
- 毎回**1科目ずつ**、手ほどきをしていくことが堅実である
- **日々の学習時間を増やす**ことが、5計UPの土台になる
- 急がず、**計画的**に1段ずつ登っていくイメージで指導する

個別P Cの評価

期末テスト対策で、個別PCを全員体験しました

- 一人当たり時間枠を、60～90分でとりました
- 自分のペースで効率よくスムーズに勉強できる（時短）
- 勉強のやり方がわかる（線の引き方・要点の書き方等）
- 写真や図・グラフが印象に残り易い
- 教養や知恵も興味深く、モチベーションが高まる

② 症例検討

① 自信の数学で高得点とれなくなってきた症例

『日頃の学習量の価値に気づき始めた』

中3生 女子

(小6 中学準備コースより入塾)

経緯

志望校：加古川西高校 将来の夢：医療関係（看護師）

- 中1 準備コースより、中学でも上位の成績獲得を目的に入塾
- 思考が合理的で理系センスに優れ、暗記にやや苦手意識がある
- 中1 新鮮な気持ちで意欲的に取り組んでいた（OS参加→多）
- 中2 要領を得てきて、上がれば下がるを繰り返した（中だるみ？）
- 中3 日頃の学習習慣・数学演習量増加の必要性に気づき始めた

現状把握

理解力でカバーするも、知識の暗記不十分

- 数学 中2 二学期期末からミス多発（演習不足）
- 英語 単語連語暗記不足（-20点） 文法理解OK
- 社会 中2後半から学習意欲向上＋学習法上達中 得意科目に設定する
- 理科 センスが良い 暗記での減点ゼロで内申5獲得が実現できる
- 国語 知識暗記不足（-15点／漢字 語句 表現技法）

教科別分析

加古川西高合格安全圏を目指す（平均+110点以上で安定）

○ 数学→ 中2二学期期末以降 応用は正解するも基本で減点

演習を積み重ねて、ミスゼロ！を達成する

○ 英語→ 単語・連語トレーニングを毎日ルーティーンワークとする

○ 国語→ 総学習時間増加により、知識（漢字・語句・文法等）を強化する

○ 理科→ 広範囲に対応できる知識の整理を継続する（個別PC活用）

夏期講習の戦略

始まるまでに作戦を練り、完遂する覚悟を決める！

- 夏期講習の**攻略法**を、自分で納得して決める→**自己責任**
- 1日8時間学習の継続で、学習体力を鍛える（暗記強化）
- 既習範囲を一通り、かっちりと思い出す→**受験ノート**の充実
- **国語力強化**をテーマに→知識の定着 読書の習慣 速読トレーニング
- 夏期講習に加え、通常先取り授業で2学期の準備（S3 90%以上で安定）
- **基礎知識の強化**と**過去問イメージトレーニング**で自己ベストを目指す

2学期の課題

内申獲得が最大のテーマ！

- 数理社 5 英国 4 体技美 5 音 4 を目標とする
- 数学 平均+30点以上で安定させることにより学習意欲を創造する
- 家庭学習毎日 3 時間以上 毎日の予習・復習+既習暗記トレーニング
- 個別PC活用により、実力テスト&入試の得点力を強化する
- 実技内申最終決定期→最高のパフォーマンスとテスト準備をする

② 志望校ワンランクダウンを考え始めた症例

『よくある 中2二学期以降の学習意欲停滞』

中3生 女子

(小6 中学準備コースより入塾)

経緯

志望校：加古川西?北?高校

将来の夢：管理栄養士

- 中1 準備コースより、中学で上位の成績獲得を目的に入塾
- 父・叔父が育誠塾の卒業生で、長きに渡り信用信頼が厚い
- 中1 新鮮な気持ちで意欲的に取り組んでいた（OS参加→多）
- 中2 2学期中間以降数学理解に苦戦（平均点以下で自信喪失?）
- 中3 受験まで半年となり、危機感を覚え始めた→初心に戻る

現状把握

高校受験を乗り切るには数学UPが必須！

- 小学校の成績は標準 中学では心機一転 上位に！という気持ちが強かった
- 将来の夢は、自らの体験に基づき憧れの職業を選択している
- 中2一学期までの数学は、努力して乗り越えられた
- 中2二学期以降、数学難化に学習意欲が高まり難くなった（疲れ・油断も）
- 数学低迷に学習意欲が停滞し、得意だった暗記まで意欲を低下させた

数学分析

やる気減退で学習量が激減

- 中1 三学期 「平面空間図形」理解苦戦→15点DOWN↓
- 中2 一学期 「式の計算」「連立方程式」計算単元で→20点UP!
- 中2 夏 夏期講習で数学特訓—自己ベスト 平均+26点へ
- 中2 **「一次関数」「三角形」「平行四辺形」「確率」大苦戦!**
- **今までのように理解できない自分を、数学から段々遠のけていった**

夏期講習の戦略

始まるまでに作戦を十分に練る！

- 重点教科を**数学**とする（自分を信じ、心を込めて集中する）
- **暗記に自信回復** 毎日の講習テストで満点とれる準備をする
- 中1の学習姿勢を思い出し、**自主的に実践**できる**自分を取り戻す**
- 講習テスト直しを見直しやすい**受験ノート**にかっちりと整理する
- マイナス要因に負けない**人間的な強さ&たくましさ**を育てたい

2学期の課題

内申獲得が最大のテーマ！

- 英社5 数理国4 音技5 美術4 保健3 を目標とする
- 家庭学習毎日4時間以上 **数学特訓**＋毎日の予習復習＋受験勉強
- stage1,2,3を充実させ、**正解率90%以上で安定**を達成目標とする
- 個別PC有効活用により、実力テスト&入試の**攻略法**を習得する
- **実技内申**最終決定期→最高のパフォーマンスとテスト準備をする

③ ルールマナーの浸透

学カアップMEMO

塾生の3大義務

いくせい塾で成績を上げる必要条件

- ① 達成Cテストを合格しなければならない
- ② 学力アップmemoを習得しなければならない
- ③ 遅刻をしない（※遠距離・夏期時間は考慮）

※不十分なときは、三者面談で継続or休塾を検討します

学力アップmemo

天賦の才を開花させる具体的な考え方です

- 中学生活で差を生み出すのは、**生活習慣の違い**です
- 部活動の強弱は、顧問の**指導理念**による影響が多大です
- オーナーの学習理論を、**6分野150項目**に集約しました
- ルールマナー、システム、予習復習、テスト対策、講習、自立**
- 良い習慣が、**良い型**を作り、**逆転**を創造します

学力アップmemoの価値

卒業生上位グループの大逆転の原因

- 自立、保護者・生徒の意識改革
- 未来像、将来を考えている
- 自己管理、体力・気力の充実
- 傾聴力、先輩からのアドバイスの素直な受け入れ
- 基礎力強化、基本重視→実践演習量の増加

I ルール・マナー	II システム活用	III 予習・復習	IV 定期テスト対策	V 講習	VI 自立レベル
挨拶	いくせい新聞	S 1 の意義	百人換算	目的	脱！責任転嫁
遅刻連絡	HP活用	S 2 の意義	目標設定	3コース	自己責任
無断欠席	教材整頓	S 3 の意義	出題情報	補習コース	自己管理
自転車	行動プラン	S 2 受講生	計画タイミング	基本コース	問題意識
履物整頓	おすすめ問題	S 1, 2 卒業生	計画イメージ	実践コース	自立訓練
健康姿勢	処方箋	計画	計画アレンジ	受験講習	未来像
私語	TS 学習内容	語句調べ	定期対策ノート	目標設定	入試情報
迷惑な癖	TS 計画	色分け線引き	対策準備	弱点克服	合格路線
携帯電話	TS 反省・自己分析	演習時機	過去問模試	計画作成	内申書
スポーツバック	解答活用	演習形式	基礎復習	意志力	傾聴力
ゴミ捨て	解答管理	演習分量	過去問解説	継続力	ライバル設定
定位置	OA活用	評価記入	直前対策	集中力	合理的思考
節電	タブレット教材①	ワーク活用術	過去良問	睡眠時間	問題解決能力
タブレット管理	タブレット教材②	理社確認テスト対策	入試問題	10分活用術	基本重視
タブレット貸出条件	タブレット教材③	不正解対応	学習順序	カリキュラム	苦手克服
提出物	タブレット活用	数英の予習	計画変更	2段計画	自立型個別学習
受講義務	教材BD	数英の復習	追加課題	基礎準備	スピードトレーニング
帰宅時	教養BD	BD予習	完成度	基礎教材	メン・トレ
塾外迷惑	BD貸出	BD復習	本番直前	予習意義	自信
暴言・逆ギレ	個別質問	個別質問	時間配分	受講態勢ON	軌道修正
過剰容姿	カウンセリング	達成テスト調べ	切り替え	受講態勢OFF	教養BD
駐停車	学力アップmemo	過去良問	テスト直し	効率的復習	外国語
	SOAP思考法	定期テスト準備	反省書	受験ノート	留学
		受験準備	カウンセリング	過去良問	自己投資

学力アップmemo習得義務化

入塾1年以内でI～IV章を習得しないとき、休塾対象となります

○学力アップは、塾のシステムと成績の上げ方の説明です

○成績が上がる人は、受け身ではなく**自立型**です

○システムは、**成績を上げる志向**に特化しています

○説明書であるmemoを習得しないと、結果は保証できません

○夏冬春の長期休みは、希望者は1日1回まで受験できます

○虫食い問題なので、覚える気があれば誰でも合格します

学力アップmemo 習得状況

順位	生徒名	I	II	III	IV	①	H	合	合	合	合
①	I	合	合	合	合	①	G	合	合	合	合
①	B	合	合	合	合	①	E	合	合	合	合
①	D	合	合	合	合	①	C	合	合	合	合
①	A	合	合	合	合	①	K	合	合	合	合
①	F	合	合	合	合	①	L	合	合	合	合
①	M	合	合	合	合	①4					
①	J	合	合	合	合	①5					

学力アップmemo 習得状況

順位	生徒名	I	II	III	IV	①	M	合	合	合	合
①	E	合	合	合	合	①	H	合	合	合	合
①	B	合	合	合	合	①	I	合	合	合	合
①	A	合	合	合	合	⑪	J	合	合	未	合
①	C	合	合	合	合	⑫	L	合	合	未	未
①	D	合	合	合	合	⑬	F	未	未	合	未
①	K	合	合	合	合	⑭	G	未	未	未	未
①	N	合	合	合	合	⑮					

学力アップmemo 習得状況

順位	生徒名	I	II	III	IV	①	I	合	合	未	未
①	A	合	合	未	未	①	J	合	合	未	未
①	B	合	合	未	未	⑩	E	合	未	未	未
①	C	合	合	未	未	<p>〔塾生3大義務〕 入塾後1年以内にI～IVを すべて合格しなければならない</p> <p>合格しない場合 待機生の入塾が優先されます</p>					
①	D	合	合	未	未						
①	F	合	合	未	未						
①	G	合	合	未	未						
①	H	合	合	未	未						

ルール・マナー

ルール・マナー ①

社会人の基礎を養成することを目的とします

- 迷惑行為と無責任行為に適応します
- 集団生活において、自分勝手は成立しません
- スタッフは塾則に従い、事務的に対処します
- - 8点/月以上 ⇒ポイント支給は全額消滅します
- - 10点/月以上 ⇒三者面談の対象となります

ルール・マナー ②

毎月の合計で、ペナルティーが発生します

項目		点	項目		点
①	挨拶	-1	⑩	タブレットの返却	-1
②	自転車整列	-1	⑪	無断欠席・遅刻	-2
③	靴・スリッパ整列	-1	⑫	対策授業欠席（義務）	-2
④	スポーツバック	-1	⑬	提出物の期限切れ	-2
⑤	BGM音漏れ	-1	⑭	私語	-2
⑥	消しカス始末	-1	⑮	携帯電話等の持ち込み	-2
⑦	イス定位置	-1	⑯	毛染め・化粧・ネイルアート	-3
⑧	スタンド消し忘れ	-1	⑰	塾敷地外での大声迷惑	-3
⑨	タブレット初期画面化	-1	⑱	塾敷地内での塾外生交流	-3

敷地外での大声迷惑

塾生のマナーと義務

敷地外での大声迷惑①

理解と改善のため、理由を説明します

- 保育園の迷惑駐車と騒音は、**社会的な問題**となっている
- **近隣の圧力**により、移転を余儀なくされたケースもある
- 現在東神吉保育園も、送迎時に職員が交通整理をしている
- 塾運営は、**夜間帯なので更なる注意**が必要である
- 新システム後では1回、近隣よりクレームがありました

敷地外での大声迷惑②

迷惑行為の継続は、塾全体の不利益となる

- ① 再発の場合、塾長がカウンセリングをする
- ② 改善が認められないとき、保護者に連絡をする
- ③ 改善が認められないとき、次期三者面談で契約を更新しない

今回のケースより、入塾時審査を追加します

『大声を出す中学生は、入塾をお断りする（塾内・近隣）』

送迎時の注意点

保護者のマナーと義務

経緯

① 〔塾生の安全〕

過去に、十字路で**子供がはねられる事故**がありました
塾生ではありませんでしたが、注意を喚起しました

② 〔ご近所への配慮・マナー〕

一般車が曲がれなく、**クラクションが長く鳴らされました**
近隣の家の方は迷惑だったとのこと

③ 〔塾指導の妨げ〕

塾に苦情連絡があり、その日は授業の集中力が下がりました

お願い

近年少子化に伴い、自家用車送迎が半数以上となっております

学習塾は夜間業務であり、ご近所の皆様の休息時間帯に迷惑をおかけしております

日頃より当塾スタッフは、近隣の皆様へ挨拶をして
ご理解を頂くよう努めております

保護者の皆様におきましては
子供達の良き見本になりますよう宜しくお願い致します

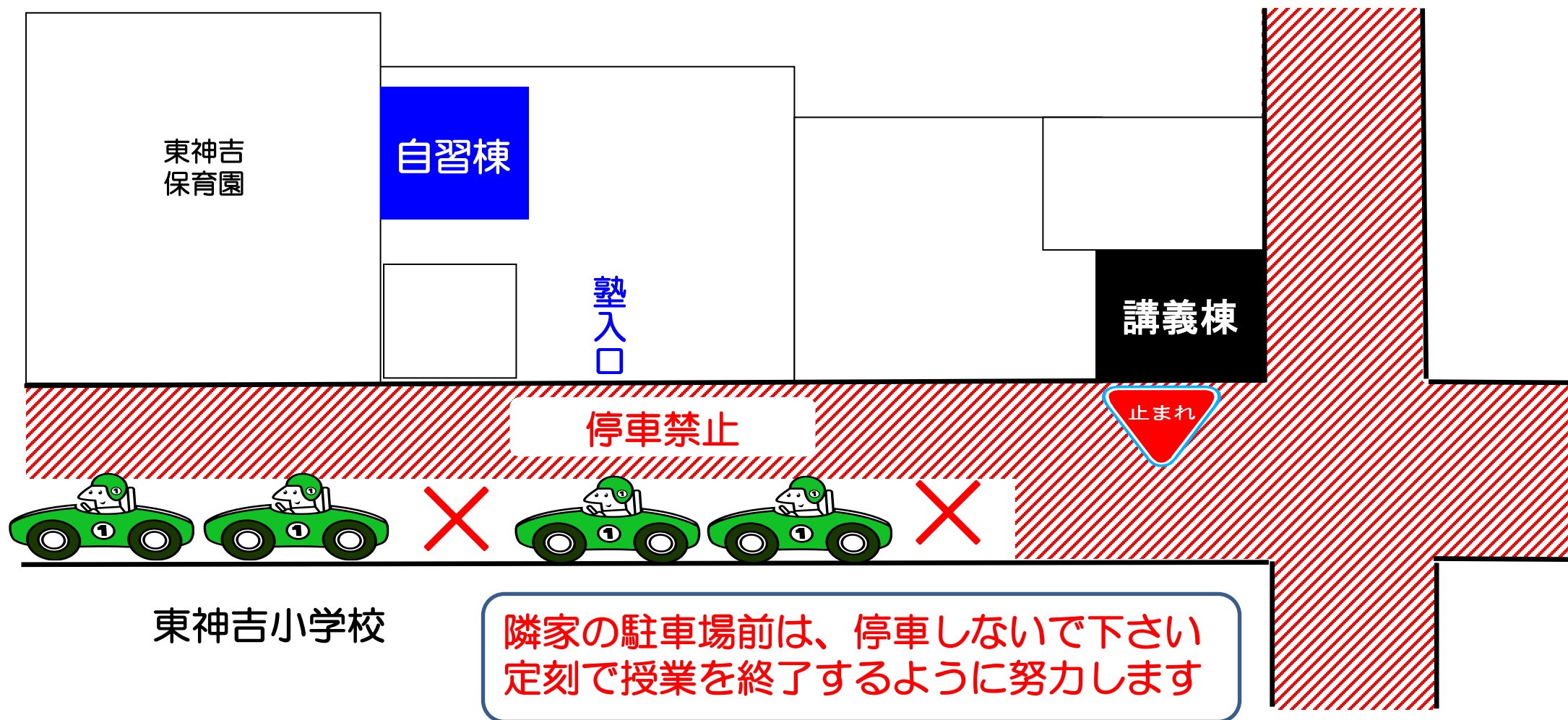
**万が一、保護者の送迎マナーが迷惑行為に値するとき
塾生の塾則チェックの減点となりますのでご注意ください！**

混雑の予防

- 授業終了時間厳守を、心掛けております
- お迎えを数分遅らせて頂けると、混雑が軽減されます
- 小学校正門前より北側は、空いております
- 9時25分以前の停車は、ご遠慮ください**

停車エリア

〔お願い〕 停車中はエンジンをお切り下さい！



連絡事項の確認

保護者への報告

子供のおかげで大人が成長できる期間

総会	1回	3/26 or 27	<ul style="list-style-type: none">○新年度の変更事項○昨年度卒業生の進路○塾則の確認○学力アップmemoの紹介
学習会	2回	7/15 or 16 12/16 or 17	<ul style="list-style-type: none">○前学期の学年別成績推移○症例検討○学力アップmemo・教材の紹介○大学生が思う中学生でしておけば良かった学習法
三者面談	3回	3/20～4/1 7/17～8/10 12/18～1/5	<ul style="list-style-type: none">○前学期の個別成績推移○学力アップmemoの習得状況○通常授業での学習状況○遅刻・ルールマナーの月別状況
二者面談	要時	事前メール連絡	※改善策が提案できないとき、休塾の判断をします

保護者学習会

親の情報レベルが、子供の受験に影響しています

- 長期休み前、年3回講義棟で実施しています
- 総会参加は、保護者の義務となります
- 大学受験を経験しても、受験のプロレベルは少数派です
- 保護者の根拠ある“言葉”が、家庭学習に影響しています
- 指導システム等、変更点は学習会で説明しております

三者面談

塾生・保護者・塾長で、前学期反省と次学期目標を考察します

○生徒の学習状況は、カルテに記載しております

○長期休み前、年3回30分程度で実施しております

○学校成績順位、塾内での学習状況を説明します

○塾生には、一緒に頑張るサポートが勇気づけとなります

○次学期の継続または休塾を、対等な立場で決定します

保護者の責任

義務遵守誓約後、指導をさせていただきます

- ① 遅刻をさせないで下さい
- ② 欠席・遅刻の連絡をさせて下さい
- ③ ホームページを、毎週見て下さい

遅刻者へのペナルティー

優先座席使用者は、翌週使用できません

- 電波時計で、1分以上の遅延を対象とします
- 当日のポイントは、付与されません
- “優先座席*”は、**次週の同曜日のみ**使用できません
- 次週の同曜日は、Blue room の座席使用となります
- 空席となった優先座席は、繰り上げで使用されます
- * 自習棟では、学校順位100人換算上位より**GR**→**WR**の順で**優先**されます
遅刻・無断欠席頻回の場合、成績が上位でも優先されません

保護者が原因になるケース

2点は、注意してください!!

●ルールマナー 駐停車違反

ご近所とのトラブルになります

送迎に関わるご家族にくれぐれも確認しておいて下さい

●学習会・三者面談の欠席

前学期百人換算50位未満の場合は、義務となります

子供をサポートする必要があります

学期毎に、契約更新を致します

三者面談は、対等な立場で再更新を検討します

○塾は、多様性で選べる時代になりました

○塾も生徒も、選び選ばれる時代になっています

○塾は、指導法と伸びる生徒のタイプを標榜すべきです

○3年間には休塾した方が、お互いのためになる期間もあります

通常と夏期時間帯

部活動の終了時間を考慮しています

通常

7:00～9:30

夏期
(GW～)

7:15～9:30

7:15以降を遅刻とする
学習指導は、7:00より開始

ご清聴ありがとうございました

本日の成績グラフ資料は、一部を除いて12:00段階でHPより削除されます